

平成21年度 施策評価表

施策コード 1238

施策名	公園	担当部	都市整備部
		担当課	公園課

施策意図	区民ニーズや地域特性を踏まえた公園が整備され、多くの区民が利用している。
現状と課題 (成果指標分析)	<p>平成21年4月6日現在、区内には都立水元公園を含めて312箇所の公園・児童遊園が開園している。これまでの整備により、区民一人当たりの公園面積は4.02㎡まで増加したが、今後も一人当たり5㎡の目標に向けて、レクリエーション、防災、環境保全、景観形成に資する整備を進めていく。特に、新宿六丁目地区では、平成25年度に予定されている東京理科大学の開学に合わせた公園整備が求められており、さらに約7.1haの全面開園も、開学後できる限り早期に実現する必要がある。</p> <p>現在、経年劣化した遊具による事故や公園での犯罪被害など、公園に対するマイナスイメージが少なからずあり、マーケティング調査でも公園に満足している区民の割合は約半数に留まっている。</p> <p>やすらぎや憩いの場である公園を、区民に身近に感じてもらい、満足度を高めるためには、魅力ある公園を新たに整備するだけでなく、既設の公園を安全・安心の確保をしながら誰もが利用しやすいように改修していく必要があり、施設の更新やバリアフリー対応などが課題となっている。</p>

		単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
成果指標1 区民1人あたりの公園面積 (公園面積÷人口)	予定	㎡	3.76	3.79	3.86	4.02	4.02
	実績	㎡	3.77	3.97	4.01	4.02	
成果指標2 公園に満足している区民の割合 (マーケティング調査)	予定	%	46.76	46.80	47.10	56.00	56.30
	実績	%	48.20	45.80	54.90	52.10	
成果指標3 -	予定	-	-	-	-	-	-
	実績	-	-	-	-	-	-

<p>施策の評価と今後の方向性 (施策を取り巻く環境の変化と、施策内における22年度以降の経営資源の配分方針など)</p>	<p>【施策の評価・成果の分析】 厳しい財政状況にあっても、区民一人当たりの公園面積5㎡(「緑とオープンスペース基本計画」目標値)に向けて、着実に公園整備を進めてきた。(成果指標1) また、老朽化した遊具等の公園施設については巡回点検や補修等の日常管理、施設更新工事に対応するとともに、清掃、除草、樹木剪定などを適切に行い、公園を良好な状態に維持してきた。これらの取り組みにより、公園に満足している区民の割合は、約半数に留まるものの、経年では総じて増加傾向にある。(成果指標2)</p> <p>【施策の評価・コスト分析】 施策のトータルコストは毎年ほぼ一定(うち約2/3は維持管理費)していたが、今後、新宿六丁目地区の公園の整備の進捗状況に応じて、コストは急増する。</p> <p>【今後の方向性】 新たな公園の整備を着実に進める一方、既設の公園・児童遊園の半数以上が開園後25年以上経過し、老朽化していることから、安全・安心で快適な公園に改修していく必要がある。そのため、公園施設の更新やバリアフリー化、日常の維持管理に必要な経営資源を配分する。 区基本計画の元気満10プロジェクトの1つである「大学の誘致構想」に基づき、昨年12月、誘致大学が東京理科大学に決定した。平成25年度の同大学の開学に合わせた新宿六丁目地区の公園整備は、元気満10プロジェクトの1つである「新宿六丁目地区の街づくり」にとっても極めて重要であり、経営資源を重点的に配分する。</p>
<p>経営資源配分の方向性(なにを、いつまでに、どのようにして行うのか)</p>	<p>新たな公園の整備に必要な資源配分を行うとともに、年々、経年劣化が進む既設公園には、計画的な施設更新やバリアフリー化と、良好な維持管理に必要な従来並の資源配分を行う。 一方、新宿六丁目地区の公園には、平成25年度の大学開学を踏まえて整備しなければならないという時間的な制約があるため、「公園」という施策の枠を超え、必要な事業費及び人件費を確保し、最優先に配分する。</p>

コスト分析表

年 度 平成21年度

所 属 21900000

施 策 1238

都市整備部 公園課

公園

期 間 平成17年度 ～ 平成21年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	80,000	77,000	24,600	22,000
		都道府県支出金	(2)	0	4,250	0	1,682	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	101,293	19,854	26,577	186,337
		一般財源	(5)	0	1,674,598	1,750,138	1,617,367	1,615,677
	直接費	事業費	(6)	0	1,291,173	1,300,823	1,124,363	1,289,351
	職員人件費	人件費	(7)	0	520,497	500,408	525,888	512,680
		再雇用職員分	(8)	0	43,200	40,500	16,200	16,200
		(職員数:賦課)	(9)	0.00	61.41	60.28	65.82	62.48
		(職員数:配賦)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(9)+(10)	(11)	0.00	61.41	60.28	65.82	62.48
	間接費	(12)	0	5,271	5,261	6,300	5,783	
	調整額	(加算)減価償却費	(13)	0	58,039	58,039	58,039	58,039
		(加算)金利	(14)	0	194,078	143,584	103,369	74,227
		(加算)退職給与引当	(15)	0	52,839	39,396	53,838	40,936
		(控除)コスト対象外	(16)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(17)	0	0	0	0	0
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)	0	304,956	241,019	215,246	173,202	
トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)	0	2,165,097	2,088,011	1,887,997	1,997,216		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	123,000	348,068	77,000	33,199	
		都道府県支出金	(21)	46,251	4,500	0	12,022	
		地方債	(22)	0	0	0	0	
		その他	(23)	203,055	28,035	35,594	11,241	
		一般財源	(24)	1,520,203	2,119,489	1,637,801	1,833,012	
	直接費	事業費	(25)	1,200,651	1,964,674	1,209,104	1,349,143	
	職員人件費	人件費	(26)	633,058	491,303	494,776	518,696	
		再雇用職員分	(27)	58,800	39,000	36,400	15,600	
		(職員数:賦課)	(28)	81.26	61.41	61.14	65.82	
		(職員数:配賦)	(29)					
		職員数合計(28)+(29)	(30)	81.26	61.41	61.14	65.82	
	間接費	(31)	0	5,115	10,115	6,035		
	調整額	(加算)減価償却費	(32)	58,039	58,039	58,039	57,546	
		(加算)金利	(33)	220,566	194,078	143,584	103,369	
		(加算)退職給与引当	(34)	65,034	40,187	39,998	53,838	
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0	0	0	
		(控除)雑収入	(36)	0	0	0	0	
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	343,639	292,304	241,621	214,753		
トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	2,236,148	2,792,396	1,992,016	2,104,227			

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	公園		担当部	都市整備部	施策トータルコスト(千円)				
			担当課	公園課	2,104,227				
事務事業コード	施策を構成する事務事業		事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
123801	公園改良	20年度	44,252	-72,476	2.10%	B	3	B	
		19年度	116,728						
		成果指標1	25年以上経過した公園の改善率(%)=(改良実績数/25年以上経過した公園数)×100		単位	%	20実績 28.13	21予定 -	
		成果指標2	25年以上経過した児童遊園の改善率(%)=(改良実績数/25年以上経過した児童遊園数)×100			%	20実績 12.28	21予定 -	
123802	公園新設	20年度	469,871	150,890	22.33%	B	3	B	
		19年度	318,981						
		成果指標1	区民一人あたりの公園面積(m ² /人)=公園開園面積(供用開始)/葛飾区の人口(外国人登録含む)※他の事務事業も含む。		単位	m ²	20実績 4.02	21予定 4.02	
		成果指標2	公園づくり検討会参加者数(人)			人	20実績 95.00	21予定 225.00	
123804	公園施設再生事業	20年度	66,111	6,463	3.14%	A	2・3	B	
		19年度	59,648						
		成果指標1	35年以上を経過している遊具数		単位	基	20実績 153.00	21予定 172.00	
		成果指標2	砂場柵設置率			%	20実績 54.21	21予定 56.54	
123805	一般公園維持管理	20年度	1,073,308	38,174	51.01%	A	2・3	B	
		19年度	1,035,134						
		成果指標1	苦情・要望件数		単位	件	20実績 796.00	21予定 500.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
123806	児童遊園維持管理	20年度	255,659	-9,184	12.15%	A	2・3	B	
		19年度	264,843						
		成果指標1	苦情・要望件数		単位	件	20実績 278.00	21予定 200.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	公園		担当部	都市整備部	施策トータルコスト(千円)				
			担当課	公園課	2,104,227				
事務事業コード	施策を構成する事務事業		事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
123807	交通公園管理業務委託	20年度	63,506	-368	3.02%	B	2	B	
		19年度	63,874						
		成果指標1	1日あたりの遊具利用者数(3園)		単位	人	20実績 1,064.00	21予定 1,200.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
123808	上千葉砂原公園ふれあい動物広場運営業務委託	20年度	42,991	2	2.04%	B	2	B	
		19年度	42,989						
		成果指標1	ふれあい率(ポニー乗馬者数+ふれあい動物利用者数)÷総入場者数×100		単位	%	20実績 45.96	21予定 49.50	
		成果指標2	総入場者数(延べ)			人	20実績 207,880.00	21予定 210,000.00	
123809	新宿交通公園内ミニSL運行	20年度	17,438	-336	0.83%	B	2・3	B	
		19年度	17,774						
		成果指標1	乗客数		単位	人	20実績 63,338.00	21予定 80,000.00	
		成果指標2	鉄道教室参加者数			人	20実績 604.00	21予定 700.00	
123810	民間遊び場補助事業	20年度	2,413	214	0.11%	B	2・3	B	
		19年度	2,199						
		成果指標1	民間遊び場総面積		単位	m ²	20実績 13,623.27	21予定 13,623.27	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
123811	公園課庁舎管理運営	20年度	24,074	-1,760	1.14%	B	2・3	B	
		19年度	25,834						
		成果指標1	修繕件数		単位	件	20実績 15.00	21予定 5.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	公園		担当部	都市整備部	施策トータルコスト(千円)				
			担当課	公園課	2,104,227				
事務事業コード	施策を構成する事務事業		事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
123812	水産試験場跡地管理(金魚の飼育・展示)	20年度	8,107	-1,629	0.39%	A	2・3	B	
		19年度	9,736						
		成果指標1	金魚展示場来園者数			単位	人	20実績 28,078.00	21予定 30,000.00
		成果指標2	-				-	20実績 -	21予定 -
123813	地域自主管理団体等謝礼	20年度	7,941	225	0.38%	B	-	B	
		19年度	7,716						
		成果指標1	自主管理公園数(公園管理・樹木管理)			単位	箇所	20実績 58.00	21予定 60.00
		成果指標2	公園監視員配置公園数				箇所	20実績 29.00	21予定 29.00
123814	地域開放型花壇管理運営	20年度	896	207	0.04%	B	2・3	B	
		19年度	689						
		成果指標1	利用花壇数			単位	箇所	20実績 22.00	21予定 25.00
		成果指標2	-				-	20実績 -	21予定 -
123815	柴又公園管理運営委託	20年度	27,660	1,789	1.31%	A	2・3	A	
		19年度	25,871						
		成果指標1	駐車場利用台数			単位	台	20実績 34,506.00	21予定 36,200.00
		成果指標2	-				-	20実績 -	21予定 -
		20年度		0	0.00%				
		19年度							
		成果指標1				単位		20実績	21予定
		成果指標2						20実績	21予定

平成21年度 施策評価表

施策コード 1239

施策名	緑化	担当部	環境部
		担当課	環境課

施策意図	緑の豊かさが感じられる。
現状と課題 (成果指標分析)	地球温暖化防止、都市部のヒートアイランド現象の緩和など、都市・街における緑の役割は重要であり、また都市景観の向上や生垣などの防災機能としての役割など、区民生活において良好な住環境を形成していくうえで、緑を創造し育成していく諸施策の充実が今後も期待されている。

		単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
成果指標1 生垣造成累計延長(m) (生垣助成制度により新設された生垣の延長距離)	予定	m	7,178.00	7,328.00	7,478.00	7,628.00	7,592.00
	実績	m	7,224.90	7,295.90	7,400.90	7,479.90	
成果指標2 緑の豊かさを感ずる区民の割合(マーケティング調査)	予定	%	43.80	43.80	44.00	44.10	56.50
	実績	%	44.60	47.50	55.50	53.50	
成果指標3 -	予定	-	-	-	-	-	-
	実績	-	-	-	-	-	-

<p>施策の評価と今後の方向性 (施策を取り巻く環境の変化と、施策内における22年度以降の経営資源の配分方針など)</p>	<p>【施策の評価・成果分析】 成果指標1の生垣造成累計延長は、19年度と比べ20年度の実績が伸びていないため、今後も補助制度の周知などを図る必要がある。また、成果指標2のマーケティング調査では、緑の豊かさを感ずる区民の割合が19年度より2%減少したものの53.5%と高い割合になっている。</p> <p>【施策の評価・コスト分析】 トータルコストについては、19年度に比べると増加しているが、屋上緑化見本園の改修工事があったことなどが影響している。</p> <p>また、緑化施策事業のコストの約80%を占める街路樹維持管理事業は、街路樹や歩道緑地帯の剪定、清掃除草、害虫駆除などの経費が大半を占めているが、これらはすべて民間委託しており、区職員は、苦情・要望への即時対応や交通安全上支障となる私的植栽や植木鉢等の撤去指導を行っているため、コスト縮減の余地が乏しい。</p> <p>【今後の方向性】 政策・施策マーケティング調査の結果からも、緑の豊かさを感ずる区民の割合は高く、今後も、緑の豊かさを区民が実感できるように、それぞれの事業が成果を向上させるように事業を展開し、緑化を推進していく。</p>
<p>経営資源配分の方向性(なにを、いつまでに、どのようにして行うのか)</p>	<p>区内の緑化を進めていく上で、道路緑化事業や街路樹維持管理事業を適正に実施していくことが必要不可欠であり、また、民有地の緑を守り、保全していくためにも、今後も補助制度の実施や、緑化を推進するための普及啓発事業などを実施する必要がある。特に、区民が身近に緑を感じてもらえるような取り組みのひとつとして、緑のカーテンの普及等を図っていく。</p> <p>これからも、区民が緑の豊かさをより実感できるように、区が主体となって進めるべき事業については確実に事業を推進していく一方、区民の緑化意識を高め、普及啓発を図っていくことで、区だけではなく、区民と一体となって緑の保全・創出に取り組んでいく。</p>

コスト分析表

年 度 平成21年度

所 属 06040000

施 策 1239

環境部 環境課

緑化

期 間 平成17年度 ～ 平成21年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	50	50	0	2,920
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	65	73	80	74
		一般財源	(5)	0	309,413	333,152	332,196	280,185
	直接費	事業費	(6)	0	246,122	265,593	262,220	219,429
	職員人件費	人件費	(7)	0	63,336	67,682	70,056	63,750
		再雇用職員分	(8)	0	0	0	0	0
		(職員数:賦課)	(9)	0.00	7.28	7.87	8.34	7.50
		(職員数:配賦)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(9)+(10)	(11)	0.00	7.28	7.87	8.34	7.50
	間接費	(12)	0	70	0	0	0	
	調整額	(加算)減価償却費	(13)	0	0	0	0	0
		(加算)金利	(14)	0	0	0	0	0
		(加算)退職給与引当	(15)	0	6,552	5,509	7,506	5,250
		(控除)コスト対象外	(16)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(17)	0	0	0	0	0
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)	0	6,552	5,509	7,506	5,250	
トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)	0	316,080	338,784	339,782	288,429		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	41,361	0	0	0	0
		都道府県支出金	(21)	0	21	0	3,967	0
		地方債	(22)	0	0	0	0	0
		その他	(23)	77,003	72	373	503	0
		一般財源	(24)	315,792	294,717	321,505	320,181	0
	直接費	事業費	(25)	362,942	234,137	258,626	255,595	0
	職員人件費	人件費	(26)	71,214	60,673	63,252	69,056	0
		再雇用職員分	(27)	0	0	0	0	0
		(職員数:賦課)	(28)	8.58	7.31	7.53	8.32	0
		(職員数:配賦)	(29)	0.00	0.00	0.00	0.00	0
		職員数合計(28)+(29)	(30)	8.58	7.31	7.53	8.32	0
	間接費	(31)	0	0	0	0	0	
	調整額	(加算)減価償却費	(32)	0	0	0	0	0
		(加算)金利	(33)	0	0	0	0	0
		(加算)退職給与引当	(34)	7,722	5,117	5,271	7,488	0
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(36)	0	0	0	0	0
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	7,722	5,117	5,271	7,488	0	
トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	441,878	299,927	327,149	332,139	0		

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	緑化		担当部	環境部	施策トータルコスト(千円)				
			担当課	環境課	332,139				
事務事業コード	施策を構成する事務事業		事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
123901	生垣化推進	20年度	4,009	-336	1.21%	B	-	B	
		19年度	4,345						
		成果指標1	生垣造成累計延長(m)(15~17年度実施、公共施設分145m含む)		単位	m	20実績 7,624.90	21予定 7,737.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
123902	緑化意識事業	20年度	11,147	-230	3.36%	B	-	B	
		19年度	11,377						
		成果指標1	各種緑化啓発イベント参加者数(活動指標①+②)		単位	人	20実績 1,592.00	21予定 1,700.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
123903	保存樹木・樹林助成	20年度	10,420	13	3.14%	B	-	B	
		19年度	10,407						
		成果指標1	保存樹木指定増加本数(当該年度末指定本数-前年度末指定本数)		単位	本	20実績 3.00	21予定 25.00	
		成果指標2	保存樹林指定増加面積(1に同様)			m ²	20実績 500.00	21予定 500.00	
123904	アメリカシロヒトリ防除対策事業	20年度	509	14	0.15%	B	-	B	
		19年度	495						
		成果指標1	樹木の害虫に関する相談件数(樹木害虫被害の相談及び防除に関する一般相談件数)		単位	件	20実績 51.00	21予定 30.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
123905	グリーンバンク事業	20年度	4,830	-955	1.45%	B	-	B	
		19年度	5,785						
		成果指標1	提供樹木引取率(引取樹木数 ÷ 提供樹木数)		単位	%	20実績 169.33	21予定 100.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	緑化		担当部	環境部	施策トータルコスト(千円)				
			担当課	環境課	332,139				
事務事業コード	施策を構成する事務事業		事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
123906	緑化指導事業	20年度	5,982	-34	1.80%	B	-	B	
		19年度	6,016						
		成果指標1	緑化計画確認面積		単位	m ²	20実績 125,592.14	21予定 30,000.00	
		成果指標2	緑化完了確認面積			m ²	20実績 9,297.62	21予定 30,000.00	
123907	道路緑化事業	20年度	7,338	-17,707	2.21%	A	2	B	
		19年度	25,045						
		成果指標1	累計整備延長(m)		単位	m	20実績 80,784.00	21予定 80,784.00	
		成果指標2	緑の豊かさに対する満足度(%) (区のマーケティング調査)			%	20実績 53.50	21予定 56.50	
123908	街路樹維持管理	20年度	269,886	8,440	81.26%	B	2	B	
		19年度	261,446						
		成果指標1	区民からの苦情要望件数		単位	件	20実績 116.00	21予定 120.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
123909	屋上・壁面緑化推進	20年度	18,018	15,785	5.42%	A	1	B	
		19年度	2,233						
		成果指標1	屋上緑化・壁面緑化累計面積		単位	m ²	20実績 393.00	21予定 573.00	
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -	
		20年度		0	0.00%				
		19年度							
		成果指標1			単位		20実績	21予定	
		成果指標2					20実績	21予定	

平成21年度 施策評価表

施策コード 1240

施策名	水辺	担当部	都市整備部
		担当課	公園課

施策意図	河川を活かした快適な空間が整備され、多くの区民が水辺に親しんでいる。
現状と課題 (成果指標分析)	<p>河川と一体となった公園として整備する「水の拠点」は、西水元水辺の公園、東立石緑地公園に続き、現在(仮称)青戸六・七丁目公園について事業調整中である。</p> <p>「水の拠点」を結ぶネットワークとして位置づけられている水辺の散策路については、国管理の中川において暫定堤防での整備を計画していたが、国が、西水元一丁目先の中川左岸を完成形で堤防整備を行うことになったため、この工事に併せて散策路の整備を行うことになった。引き続き、他の箇所についても国に築堤工事の早期着手を要請していく。また、東京都管理の新中川においては、堤防道路を積極的に活用し、散策路として整備を進めていく。</p> <p>桜づつみ事業についても、河川管理者による坂路整備や堤防補強工事などに併せて行う必要があるため、柴又のバリアフリー坂路整備に併せ協議を進める。</p> <p>また、豊かな自然・水辺環境を象徴する水元小合溜については、ここ数年水質改善が停滞していることから、小合溜の水質分析や自然環境調査、稼動から14年が経過した水質浄化施設の機能分析などを行い、水質改善や生態系の回復などに取り組んでいく。</p>

		単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
成果指標1 水の拠点整備面積(水の拠点整備を行った面積の累計)	予定	ha	18.10	18.30	18.50	30.00	26.00
	実績	ha	18.10	23.10	25.60	26.00	
成果指標2 水辺が親しめる空間となっていると思う区民の割合(マーケティング調査)	予定	%	42.20	42.50	42.80	51.00	51.30
	実績	%	38.60	43.20	50.20	46.80	
成果指標3 水辺の散策路整備延長(桜づつみ整備延長を含む累計)	予定	m	0.00	630.00	1260.00	1900.00	1320.00
	実績	m	260.00	550.00	780.00	1320.00	

<p>【施策の評価・成果の分析】</p> <p>葛飾区緑とオープンスペース基本計画に基づき、河川特性を活かした水の拠点の整備や、国との連携による桜づつみ事業など、豊かな水辺景観の形成に向けた事業を着実に実施するとともに、水元小合溜水質浄化事業や水辺のふれあいルーム運営など、水質改善や水辺に親しむ施設運営の充実も図ってきた。(成果指標1・2・3)</p> <p>加えて、国や都においても、荒川や江戸川のバリアフリー坂路整備、中川の耐震補強工事に伴うテラス整備など河川整備事業が進捗してきたこともあり、マーケティング調査において、水辺が親しめる空間となっていると思う区民の割合は概ね増加傾向にある。(成果指標2)</p> <p>【施策の評価・コスト分析】</p> <p>これまで「東立石緑地公園整備」の工事内容によって、年度ごとにトータルコストが大きく変動していたが、これが平成20年度に完成したため、暫くの間トータルコストは減少し、維持管理(水元小合溜水質浄化施設)のコストが、施策の総コストの大半を占めることになる。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>水辺のネットワークを形成し、水辺に親しめる空間の整備のため、区実施計画の中で位置づけられている新中川河川敷の活用を積極的に進める。加えて、青戸六・七丁目の水の拠点の整備及び水元小合溜水環境の再生については、必要な経営資源を配分する。</p>	<p>【施策の評価と今後の方向性(施策を取り巻く環境の変化と、施策内における22年度以降の経営資源の配分方針など)】</p>
<p>【今後の方向性】</p> <p>水辺のネットワークを形成し、水辺に親しめる空間の整備のため、区実施計画の中で位置づけられている新中川河川敷の活用を積極的に進める。加えて、青戸六・七丁目の水の拠点の整備及び水元小合溜水環境の再生については、必要な経営資源を配分する。</p>	<p>経営資源配分の方向性(なにを、いつまでに、どのようにして行うのか)</p> <p>都が河川敷整備を進めてきた新中川を活用し、区民が水辺に親しめる空間とするため、堤防道路の散策路整備や河川敷の利活用に経営資源を優先的に配分する。</p> <p>青戸六・七丁目の水の拠点の整備は、慈恵医大病院建替整備などとの調整が引き続き必要であり、また水元小合溜水環境の再生は、調査・分析、計画策定を経て実施となることから、それぞれの進捗状況に応じて経営資源を配分していく。</p>

コスト分析表

年 度 平成21年度

所 属 21800000

施 策 1240

都市整備部 公園課

水辺

期 間 平成17年度 ～ 平成21年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	30,000	0	3,200	0
		都道府県支出金	(2)	0	51,620	61,446	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	58,388	30,219	200	333
		一般財源	(5)	0	466,946	625,244	218,520	156,745
	直接費	事業費	(6)	0	531,975	679,989	197,802	136,423
	職員人件費	人件費	(7)	0	69,579	34,220	23,856	20,655
		再雇用職員分	(8)	0	5,400	2,700	0	0
		(職員数:賦課)	(9)	0.00	9.17	4.45	2.84	2.43
		(職員数:配賦)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(9)+(10)	(11)	0.00	9.17	4.45	2.84	2.43
	間接費	(12)	0	0	0	262	0	
	調整額	(加算)減価償却費	(13)	0	10,837	10,837	10,837	10,837
		(加算)金利	(14)	0	0	0	186	0
		(加算)退職給与引当	(15)	0	6,453	2,485	2,556	1,701
		(控除)コスト対象外	(16)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(17)	0	0	0	0	0
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)	0	17,290	13,322	13,579	12,538	
トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)	0	624,244	730,231	235,499	169,616		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	52,000	15,400	0	1,600	
		都道府県支出金	(21)	145,285	42,170	72,139	14,257	
		地方債	(22)	0	0	0	0	
		その他	(23)	324,805	61,816	25,210	39,466	
		一般財源	(24)	166,036	296,009	427,510	153,834	
	直接費	事業費	(25)	616,900	343,284	489,778	185,334	
	職員人件費	人件費	(26)	60,306	66,911	33,150	23,572	
		再雇用職員分	(27)	10,920	5,200	0	0	
		(職員数:賦課)	(28)	7.82	9.17	4.45	2.84	
		(職員数:配賦)	(29)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(28)+(29)	(30)	7.82	9.17	4.45	2.84	
	間接費	(31)	0	0	1,931	251		
	調整額	(加算)減価償却費	(32)	10,837	10,837	10,837	10,873	
		(加算)金利	(33)	35,036	0	0	186	
		(加算)退職給与引当	(34)	6,138	5,019	2,485	2,556	
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0	0	0	
		(控除)雑収入	(36)	0	0	0	0	
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	52,011	15,856	13,322	13,615		
トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	740,137	431,251	538,181	222,772			

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	水辺		担当部	都市整備部	施策トータルコスト(千円)				
			担当課	公園課	222,772				
事務事業コード	施策を構成する事務事業		事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
124001	東立石緑地公園整備	20年度	95,766	-273,878	42.99%	A	1・3	B	
		19年度	369,644						
		成果指標1	公園整備率(%)=公園整備面積/公園計画面積×100		単位	%	20実績 96.54	21予定 —	
		成果指標2	公園用地取得率(%)=(公園用地取得面積/公園用地取得計画面積)×100			%	20実績 99.57	21予定 —	
124005	維持管理(水元小合溜水質浄化施設)	20年度	112,526	-40,790	50.51%	B	2	B	
		19年度	153,316						
		成果指標1	BOD 5以下(生物化学的酸素要求量:微生物が、水中の有機物を二酸化炭素や水等に分解するために必要とする酸素の量)。河川の汚濁の度合いを示す代表的な指標(山王台公園・水元大橋・内溜の三地点の平均値)		単位	mg/l	20実績 5.60	21予定 5.00	
		成果指標2	—			—	20実績 —	21予定 —	
124006	水辺のふれあいルーム運営	20年度	12,640	-1,210	5.67%	A	2・3	B	
		19年度	13,850						
		成果指標1	水辺のふれあいルーム利用者数(人)		単位	人	20実績 32,499.00	21予定 45,000.00	
		成果指標2	自然講座参加者数(人)			人	20実績 390.00	21予定 400.00	
124007	水辺をつなぐ散策路整備	20年度	920	465	0.41%	B	—	B	
		19年度	455						
		成果指標1	散策路整備延長(累計)		単位	m	20実績 730.00	21予定 730.00	
		成果指標2	—			—	20実績 —	21予定 —	
124008	桜づつみ復活事業	20年度	920	10	0.41%	B	—	B	
		19年度	910						
		成果指標1	桜づつみ整備延長(累計)		単位	m	20実績 590.00	21予定 590.00	
		成果指標2	—			—	20実績 —	21予定 —	